



ナント？ 感染拡大を 意図的に隠ぺいか!?

「新大阪駅でクラスター発生中！！」

現在、新大阪駅で駅社員の新型コロナウイルス感染によるクラスターが発生しています。（陽性者は5名、検査中の社員も数名いるとの事です）

しかし、新大阪駅の関係箇所を含め、感染拡大の事実を明らかにしていません。会社のHPにもアップされていません。新大阪駅の管理者やサービック本社に新型コロナウイルス感染の事実について尋ねても「知らない」、「私は聞いていない」との無責任な対応です。まさに、正確な感染拡大情報を知らされていない関係各所で働く社員に対する事業者の安全配慮義務違反であると言えます。

関西地方本部は、4月12日に開催された関西支社との経営協議会の席上で「出札、改札、ホーム、協力会社（サービック）も含めて、適切な情報を社員に提供し、対応を実施しないと感染防止に繋がらないと追及しました。また、なんと言っても切符を売っている社員が感染しているのに、HP等のお客様への告知がないことは感染拡大してしまう恐れはないか？」との指摘に対して、会社は、「新大阪駅の社員の感染に関しては、必要な箇所に情報を提供している」と言っています。「必要な箇所」とは何処なのでしょう？

現時点でも事実が全く伝わってきていません。少なくとも、寝室の清掃の業務に携わり感染拡大の恐れがあるサービックの現場に対する告知もありません。

情報は事実をありのままに正確に伝えなければ誤解を招くばかりか、感染拡大の要因にもなりかねません。まさに会社の対応は、正確な情報の「調整」であり情報操作することは、事実の隠ぺいに他なりません。関西支社は、お客様や社員を守る立場からも、正確な情報を早急に提供し感染拡大防止の対策を実施すべきです。

関西支社は「クラスター発生」の正確な 情報提供を行い積極的に感染拡大防止 に取り組むべきである！！